

## 新エネ関連補助金の交付状況について

### 1 住宅用太陽光発電システム設置費補助金

#### ①補助金の内容

補助金種別	事業費補助（平成 24 年 5 月創設）
目的、効果	地球温暖化対策を推進するとともに地域経済の活性化を図る
制度概要	市内において住宅用太陽光発電システムを設置する者に補助金を交付する
補助対象経費	市内業者に発注する場合； 最大出力 1 k w 当たり 125,000 円（上限 500,000 円） 市外業者に発注する場合； 最大出力 1 k w 当たり 100,000 円（上限 400,000 円）

#### ②交付状況

項目	H24	H25（10月31日現在）
予算額	21,093 千円	20,000 千円
交付決定件数	41 件（市内 24 件、市外 17 件）	43 件（市内 34 件、市外 9 件）
交付決定額（総額）	17,756 千円	19,953 千円
設備容量合計	168.92kw（平均 4.12kw）	204.07kw（平均 4.83kw）
補助対象経費合計	86,766 千円	99,734 千円

### 2 木質バイオマスストーブ設置費補助金

#### ①補助金の内容

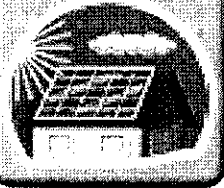
補助金種別	事業費補助（平成 24 年 5 月創設）
目的、効果	地球温暖化対策を推進するとともに木材利用の拡大による循環型社会の形成を図る
制度概要	市内において木質バイオマスストーブを設置する市民及び事業者に補助金を交付する
補助対象経費	木質バイオマスストーブの購入及び設置に要する経費 1 / 3（上限 100,000 円）

#### ②交付状況

項目	H24	H25（10月31日現在）
予算額	4,000 千円	4,000 千円
交付決定件数	45 件（薪 27 件、ペレット 18 件）	20 件（薪 12 件、ペレット 8 件）
交付決定額（総額）	3,885 千円	1,870 千円
補助対象経費合計	22,500 千円	11,344 千円

「今月号から6回シリーズで掲載していきます」

# クリーンエネルギー①



市では昨年度、地球温暖化対策として温室効果ガスの排出量を削減するとともに、家庭で導入できる新エネルギーの普及拡大を目指して、住宅用太陽光発電システムを設置費用に対して最大50万円を補助する事業を実施しました。この補助事業を活用して、41件の住宅に太陽光発電設備が設置されました。

今回は、補助事業を活用して太陽光発電設備を設置した人から感想を伺いましたので紹介します。これから設備の設置を考えている人は、ぜひ参考にしてください。

## 村上地区にお住まいの二ノ瀬さん

「太陽光発電設備を設置しようと思った理由をお聞かせください。」

わが家では、普段から電気料が多いと感じていて、以前から太陽光発電には興味がありました。市からの補助金があることを知り、少しでも電気料の足しになればと考え、設置することにしました。

「太陽光発電設備を設置するのに心配だったことはありませんか。」

私の住むところは積雪量が多いのでパネルに積もった雪が滑り落ちて、下屋根が壊れないかと心配しました。気温が緩むと雪が滑り落ちてきますが、今のところ影響はありません。



「太陽光発電設備を設置した感想をお聞かせください。」

台所に発電の状況を示すモニターを設置していますが、このモニターは家庭で使っている電気量も常に見ることが出来ます。そのためか、家族全員の節電意識が高くなったように感じています。

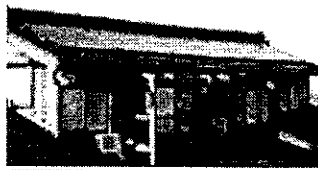
## 荒川地区にお住まいの富樫さん

「太陽光発電設備を設置しようと思った理由をお聞かせください。」

太陽光発電は、発電して余った電気を電力会社に売ることが出来るので、以前から興味がありました。市からの補助金があることを知り、家庭のためにも必ずプラスになると考え、設置することを決めました。

「太陽光発電設備を設置した感想をお聞かせください。」

市の補助金のほか、国からの補助金も受けることができたので、工事の負担が軽く済んでよかったです。



## 神林地区にお住まいの石田さん

「太陽光発電設備を設置するのに心配だったことはありませんか。」

私のところは風が強いので、風でパネルや周りの瓦に影響が出ないかと心配

だったので業者に見てもらったところ、心配ないと言われました。設置してから今のところ風による影響はありません。

「太陽光発電設備を設置した感想をお聞かせください。」

去年の12月に設置したばかりですが、冬は雪のため、発電する量が少ないようです。春になってこれだけ発電するか、今から楽しみです。



今年度も昨年度に引き続き、住宅用太陽光発電システム設置費補助事業を行う予定です。市報5月1日号でお知らせしますので、補助を受けたい人は受付期間内にお申し込みください。次回6月号では、補助事業を活用して新ストーブや木質ペレットストーブを設置した人から伺った感想を紹介します。

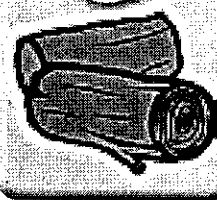
### ●問い合わせ

環境課新エネルギー推進室  
☎ 53・2111 (内線273)

広げよう!

# クリーンエネルギー②

「隔月6回シリーズで掲載しています」



市では昨年度、地球温暖化対策として温室効果ガスの排出量を削減するとともに、家庭や事業所で導入できる新エネルギーの普及拡大を目指して、木質バイオマスストーブ(薪ストーブや木質ペレットストーブ)の設置費用に対して最大10万円を補助する事業を実施し、この補助事業により、46件の木質バイオマスストーブの設置がありました。

今回は、補助事業を活用して木質バイオマスストーブを設置した人から感想を伺いましたので紹介します。これから設置を考えている人は、ぜひ参考にしてください。

## 和風レストラン美咲さん

【薪ストーブ】

「薪ストーブを設置しようと思った理由をお聞かせください」

私は薪ストーブが好きで、自宅でも使っています。今回、店のイメージアップになればと思い、設置しようと思いました。

「薪ストーブを使ってみてどうですか」

以前に比べると燃料代が約半分で済み、薪ストーブひとつで広い館内がかなり暖まります。また、お客さんからの反応がとても良く、店のイメージアップになりました。薪ストーブが好きなお客さんとは、いつも会話が弾みます。



和風レストラン美咲さん  
薪ストーブ

## 株柳自動車さん

【木質ペレットストーブ】

「木質ペレットストーブを設置しようと思った理由をお聞かせください」

以前から環境問題に関心があつて木

質ペレットストーブには興味がありました。今回、市の補助金があることを知り、知人から勧められたこともあつて、設置することを決めました。  
「薪ストーブを使ってみてどうですか」  
以前は石油ヒーターを使つていましたが、燃料費が約半分で済みます。  
お客さまにも好評で「薪ストーブの窓から見える炎がいいね。」とよく言われます。燃えたあとの灰が少ないためメンテナンスが楽です。



株柳自動車さん  
木質ペレットストーブ

## 山北地区にお住まいの斎藤さん

【木質ペレットストーブ】

「木質ペレットストーブを設置しようと思った理由をお聞かせください」

はじめは薪ストーブを考えていましたが、家族と話し合った結果、薪ストーブよりも手間のかからない木質ペレットストーブにしました。

「薪ストーブを使ってみてどうですか」  
木質ペレットストーブはメンテナンスが楽で、家中が暖かく快適です。ストーブの窓から見える炎や、木の香りがするところが気に入っています。



山北地区 斎藤さん  
木質ペレットストーブ

※木質ペレットとは

乾燥した木材を細粉し、圧縮成型した小粒の固形燃料で、丸太・樹皮・枝葉などを原料につくられます

今年度も引き続き、木質バイオマスストーブ設置費補助事業を行います。申し込み・受け付けについては、市報5月1日号をご覧ください。

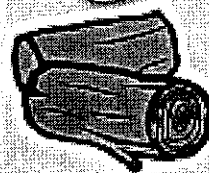
●問い合わせ

環境課新エネルギー推進室  
☎ 53・2111 (内線275)

広げよう！

# クリーンエネルギー③

【毎月6回シリーズで掲載しています】



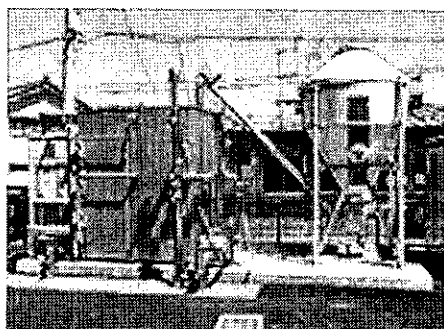
市では、地域特性に応じた新エネルギーを推進するため、新築や建て替えを行う公共施設に対し、新エネルギー設備の率先的な導入を進めています。

今回は、昨年12月に完成した山北支所庁舎に導入された木質ペレットを燃料とする「木質ペレット<sup>だま</sup>焚空調システム」を紹介します。

## 空調システム導入の経緯

新しく建設された山北支所庁舎は、事務室が間仕切りの無い広いスペースとなっているため、冷暖房を行うには多くのエネルギーが必要になります。

そのため庁舎の空調は、電気式空調機と木質ペレット焚空調システムの2つを導入し、お互いを補うように併用して運転するよう設計されました。



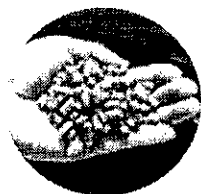
木質ペレット焚空調システム

この木質ペレット焚空調システムは、林野庁補助金（森林・林業・木材産業づくり交付金）を受けて整備したもので、全国的にも珍しく、県内では初めて導入されたものです。

## 空調システムの仕組み

木質ペレット焚空調システムは、庁舎隣に設置されています。

この空調システムは、木質ペレットをサイロから冷温水機に送り、燃烧して発生する水蒸気を利用して冷暖房を行います。水蒸気で暖められた（冷やされた）空気を庁舎内に循環させて冷暖房を実現しています。



木質ペレット

年間13トンの二酸化炭素を削減

冷暖房に必要なエネルギーの一部を、自然エネルギーである木質ペレットを燃料とすることで、二酸化炭素の排出量削減につながります。

木質ペレット焚空調システムでは、年間およそ10トンの木質ペレットを使用する見込みです。電気式の空調機と比較すると、年間13トンの二酸化炭素の削減効果となり、自然環境に大きく貢献しているといえます。



山北支所庁舎内

山北支所では、この夏から木質ペレット焚冷暖房を行っています。このシステムの詳細などについては、同支所地域振興課（☎77・3111）へ。

### 問い合わせ

環境課新エネルギー推進室  
☎53・2111（内線275）

木質ペレット焚空調システムが導入された山北支所



広げよう！

# クリーンエネルギー④

〔隔月6回シリーズで掲載しています〕



市では、地球温暖化対策として温室効果ガス排出量を削減するとともに、排出ガスを削減し、将来にわたり良好な大気環境を維持することを目的に、次世代自動車の普及促進を進めています。

今回は、次世代自動車の普及促進に向けた市の取り組みについて紹介します。

## 次世代自動車とは

次世代自動車とは、ガソリンなどの化石燃料の使用をゼロまたは大幅に減らして環境負荷を和らげる自動車のことで、電気自動車（EV車）やプラグインハイブリッド自動車（PHV車）

を指します。

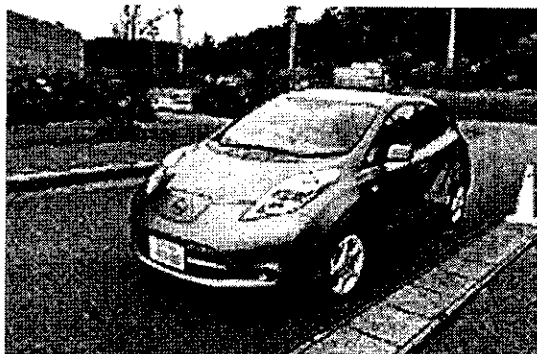
電気を貯めて走る次世代自動車は、走行中に出る排出ガスや温暖化ガスの二酸化炭素をゼロまたは大幅に減らすことができ、大気汚染防止や地球温暖化対策など地球環境問題の改善に役立つ、環境にやさしい自動車といえます。

## 電気自動車とは

モーターで駆動する自動車のことで、ガソリンの代わりにバッテリーに充電した電気を使って走ります。

## プラグインハイブリッド自動車とは

モーターとガソリンエンジンの両方を搭載した自動車で、バッテリーに充電した電気とガソリンを併用して走ります。



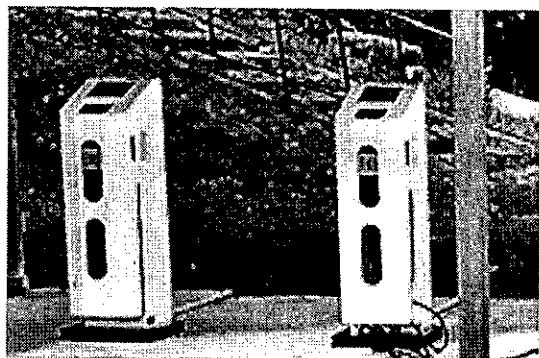
次世代自動車(写真はEV車)

## 充電インフラ整備ビジョン

EV車の場合、1回の充電で走行できる距離が100〜200km程度と短いので、長距離を移動する場合は途中で充電する必要があります。

このため次世代自動車の更なる普及拡大のためには、充電器の整備・拡充が今後必要になってくると考えられます。

新潟県では、県内の充電設備の設置拡大を図るため、「新潟県次世代自動車充電インフラ整備ビジョン」を策定しました。このビジョンにより、今後は道の駅や温泉地、ガソリンスタンド、自動車販売店、コンビニエンスストアなど、さまざまな場所に充電器の設置が見込まれます。



市内に設置されている充電器(写真は瀬波温泉「はぎのや」)

## 市の取り組みについて

市では、普及促進を目的に、7月にPHV車を1台導入しました。



導入したPHV車

公用車として日常業務で利用するほか、さまざまなイベントなどで活用し、環境意識の普及啓発・次世代自動車の普及促進に取り組んでいきます。

また、本年度は国の補助金を活用して道の駅（神林・朝日）にそれぞれ充電器を整備します。これから工事を行い、供用開始は年度末になる予定です。

### ●問い合わせ

環境課新エネルギー推進室  
☎ 53・2111（内線275）